

メタバース内定式の様子  
(報道発表資料から)



## メタバースで内定式 ウィルオブ・コン ストラクション

ウィルグループの子会社で建設技術者の人材派遣を手掛けるウィルオブ・コンストラクション（東京都新

宿区、田中謙社長）は、2024年度に入社予定の学生の内定式を開いた。メタバース（3D仮想空間）空間で実施し、全国各地から数百人の内定者が参加した。メタバースに代表されるようなテクノロジーを使いこなし、建設業界の価値観や常識を変える存在になってほしいという思いを込めたという。

田中社長は「スケールの大きさと『モノ』として残る価値が建設業の魅力や醍醐味（だいごみ）だ。物事や仲間、自分自身の可能性を信じてほしい。なかなか登っている気がしないことがあるかもしれないが、一歩ずつ確実に成長していこう」と呼び掛けた。内定者が入社を決意したきっかけなどを話すイベントも行い、交流を深めた。

